

文教民生委員会視察報告会 要点記録

日 時：令和6年12月13日（金）10時45分～11時18分

場 所：岸和田市役所第1委員会室

出席者：副委員長 藤原豊和

海老原友子／昼馬光一／田中市子／反甫旭／岩崎雅秋／松本妙子

視察の行程：

10月31日（木）広島県広島市 公立病院の地方独立行政法人化について
療育の取組について

報告会での発言趣旨

【公立病院の地方独立行政法人化について】

- ◆地方独立行政法人化の導入により、診療体制の柔軟性が大幅に向上している。この仕組みによって診療報酬加算要件への迅速な対応が可能となり、地域医療全体の質向上に寄与している。特に、現場のニーズを反映した運営が可能になる点で経営効率化が進む一方、議会との連携を強化し、透明性を確保するための指標設定が重要である。岸和田市においても、こうしたモデルを参考に地域医療の強化を目指すべきである。
- ◆医療提供の効率化と病院間連携の強化が、地方独立行政法人化により実現している。柔軟な診療体制は、地域住民の多様な医療ニーズに応える上で大きな利点となる。この運営形態を導入する際には、市議会の監督と連携を密接にしつつ、経営の透明性を確保する必要がある。岸和田市でも、こうした先進事例を踏まえた運営形態の検討が必要である。
- ◆広島市民病院では、診療報酬加算要件への対応力が高まり、地域医療の提供において高い成果を上げている。地方独立行政法人化により、財政効率と運営の柔軟性が向上しており、特に地域医療との連携が深まっていることが特徴である。岸和田市においても、同様の仕組みを検討し、地域住民に質の高い医療を提供する基盤を整えるべきである。
- ◆診療体制の柔軟性と経営効率化を両立させた地方独立行政法人化の成果は明確である。特に、迅速な診療報酬加算要件への対応や、病院間の連携強化が地域医療全体の向上に繋がっている。議会との連携を強化しつつ、この運営形態の導入を進めることが、岸和田市でも今後の医療政策において重要な課題となる。
- ◆地域医療提供体制を強化するために地方独立行政法人化が有効であることが確認できた。診療報酬の加算要件への対応や財政面での効率化が進む一方、市議会の役割が透明性を保つために欠かせない。岸和田市においても、こうした先進事例を踏まえた制度設計を検討する必要がある。

◆経営の効率化と診療体制の柔軟性を兼ね備えた地方独立行政法人化のメリットが明確である。広島市の事例から学び、岸和田市でも、地域医療の質向上を目指して同様の仕組みを導入することを積極的に検討すべきである。

◆医療サービスの質向上と運営の効率化を実現した広島市民病院の成功事例は岸和田市にとって非常に参考になる。地方独立行政法人化によって診療体制が柔軟化し、地域医療との連携も進んでいる。岸和田市においても、このモデルを参考に財政効率と市民サービス向上を両立する仕組みを構築すべきである。

【療育の取組について】

◆発達障害児や医療的ケア児を支援する体制が広島市こども療育センターでは充実している。保育施設との密接な連携により、早期発見と療育支援がスムーズに行われている点が印象的である。また、医療ソーシャルワーカーや多職種連携の活用により、医師の業務負担が軽減され、効率的な療育支援が実現している。岸和田市でも、こうした体制を参考に、地域全体で療育支援を強化すべきである。

◆多職種連携や保育施設との協働が、広島市こども療育センターの特色である。訪問支援や外来支援を組み合わせた柔軟な体制により、家庭と地域社会が一体となった療育が実現している点が特に評価される。岸和田市においても、このような包括的な支援体制を目指す必要がある。

◆広島市こども療育センターでは、医療と福祉の連携が密接に行われており、発達障害児や医療的ケア児への対応が一貫している。医療スタッフと保育士が協働し、家庭支援にも力を入れている。岸和田市でも、広島市のようなモデルを導入し、地域全体で支援体制を充実させるべきである。

◆医療的ケア児への支援体制が整備され、訪問療育や外来支援が効果的に行われている。保育施設との連携を活用した早期療育支援が広島市の特徴であり、岸和田市でも同様の取組を通じて、家庭の負担を軽減する方向を検討すべきである。

◆訪問支援や集団療育を組み合わせた広島市の支援体制は、地域の特性を反映した柔軟な仕組みである。家庭と地域が一体となり、療育が進むモデルは岸和田市にとっても参考になる。支援の質を向上させるための多職種連携や体制整備が必要である。

◆地域と連携し、障害児療育を包括的に支える広島市こども療育センターの成功事例は示唆に富む。岸和田市においても、地域住民と施設の協力を推進し、医療と福祉の両面から家庭支援を行う仕組みを導入すべきである。

◆障害児や医療的ケア児への支援が充実しており、訪問療育や多職種連携による包括的な支援体制が整備されている。広島市のモデルを参考にし、岸和田市でも地域の療育支援体制を構築し、家庭支援を一層強化する必要がある。